

# 高齢者向けサービスで より住みやすい地域に

1

より高齢者が住みやすい町にしたい

3

五ヶ瀬町の高齢化率の推移



※高齢化率：総人口にしめる65歳以上の人団割合（%）。年齢不詳を除いて算出

総務省国勢調査及び国際社会保障人口問題  
研究所将来推定人口総務省住民基本台帳に  
基づく人口、人口動態及び世帯数をもとに  
作られたもの

2

代行サービスを活用する  
ことで高齢者の住みやす  
い町になるだろう。

4

## 代行サービスとは？



5

どうすれば高齢者が  
住みやすくなるだろうか？



6

## 主なテーマ

### 食事



#### 日常生活を行ううえでもっと欲しい内容（問17）（複数回答）

※「その他」「特にない」「不明・無回答」以外の選択肢（%）の高い順に並べ替え。



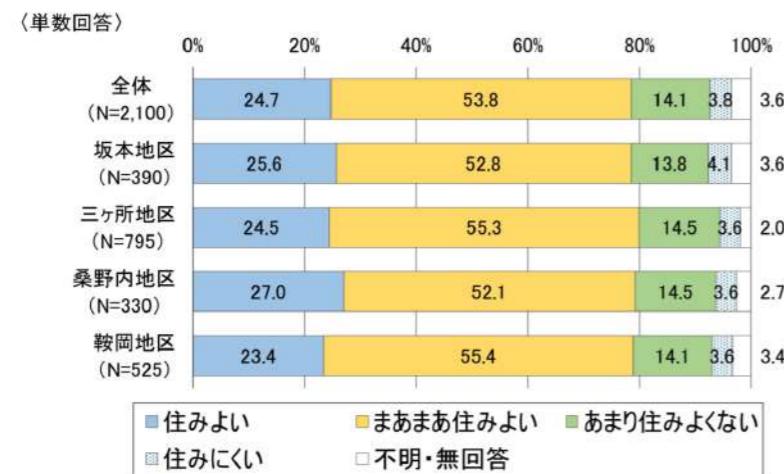
内閣府ホームページ

7

8

## 2 五ヶ瀬町は住みよいと思うか

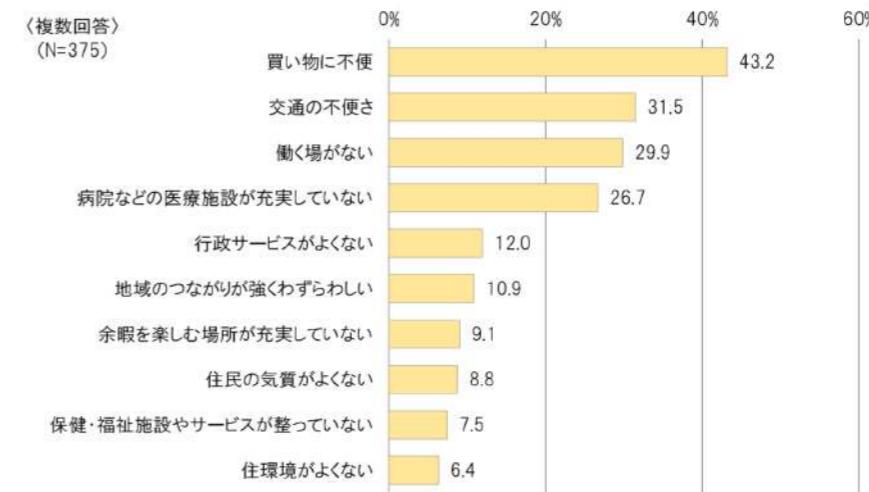
町全体・地区別どちらにおいても、「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合計した割合が約8割を占めています。



第6次五ヶ瀬総合計画より

9

「住みにくい」「あまり住みよくない」と回答した理由についてみると、「買い物に不便」と最も高く、次いで「交通の不便さ」が31.5%、「働く場がない」が29.9%となっています。



※上位 10 項目のみ

第6次五ヶ瀬総合計画より

10

「住みにくい」「あまり住みよくない」と回答した理由について地区別にみると、「買い物に不便」「交通の不便さ」「働く場がない」「病院などの医療施設が充実していない」の回答がどの地区においても高くなっています。

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (N=375)	買い物に不便 43.2%	交通の不便さ 31.5%	働く場がない 29.9%	病院などの医療施設が充実していない 26.7%	行政サービスがよくない 12.0%
坂本地区 (N=70)	買い物に不便 45.7%	交通の不便さ 38.6%	働く場がない 32.9%	病院などの医療施設が充実していない 27.1%	行政サービスがよくない 15.7%
三ヶ所地区 (N=144)	買い物に不便 43.8%	働く場がない 29.2%	交通の不便さ 26.4%	余暇を楽しむ場所が充実していない 15.3%	行政サービスがよくない 14.6%
桑野内地区 (N=60)	働く場がない 40.0%	買い物に不便 38.3%	病院などの医療施設が充実していない 25.0%	交通の不便さ 23.3%	住民の気質がよくない 11.7%
鞍岡地区 (N=93)	買い物に不便 44.1%	交通の不便さ 38.7%	病院などの医療施設が充実していない 24.7%	働く場がない 22.6%	住民の気質がよくない 12.9%

※上位 5 項目のみ

第6次五ヶ瀬総合計画より

11

## 4 生活をする上で重要だと思う活動・事業

「草刈り・河川清掃など道路や河川の維持管理について」が46.3%と最も高く、次いで「農地・山林の維持管理について」が33.0%、「防火・救急救命など消防について」が31.6%となっています。

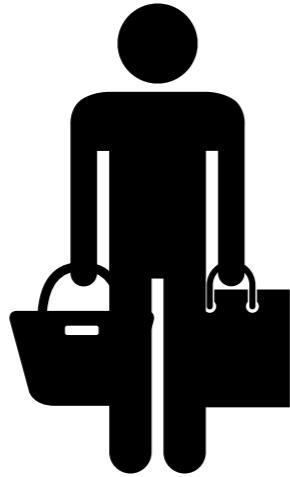


第6次五ヶ瀬総合計画より

12

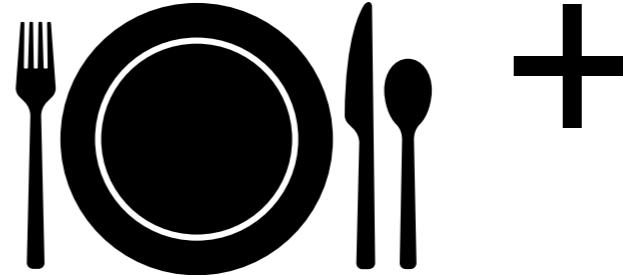
## 不便に感じる点

買い物



13

食事



買い物



14

高齢者の食事

加齢に伴う機能低下

15

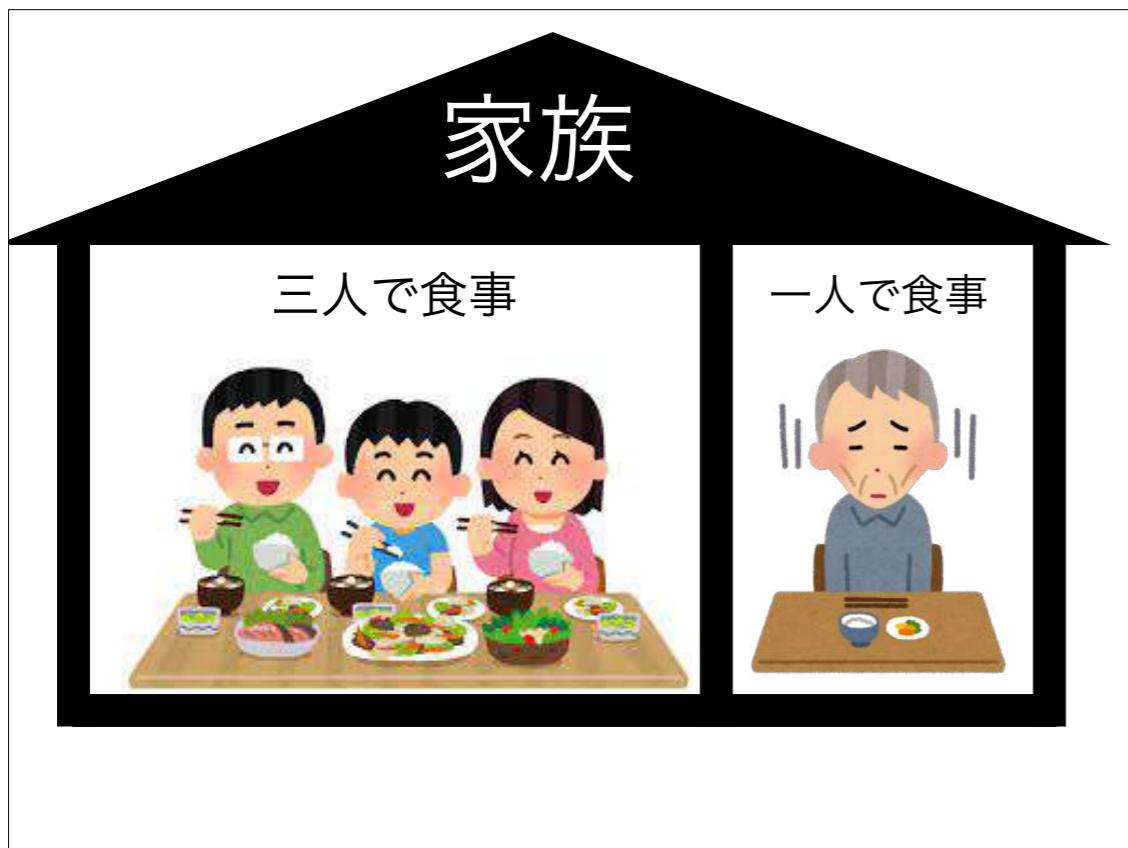
16



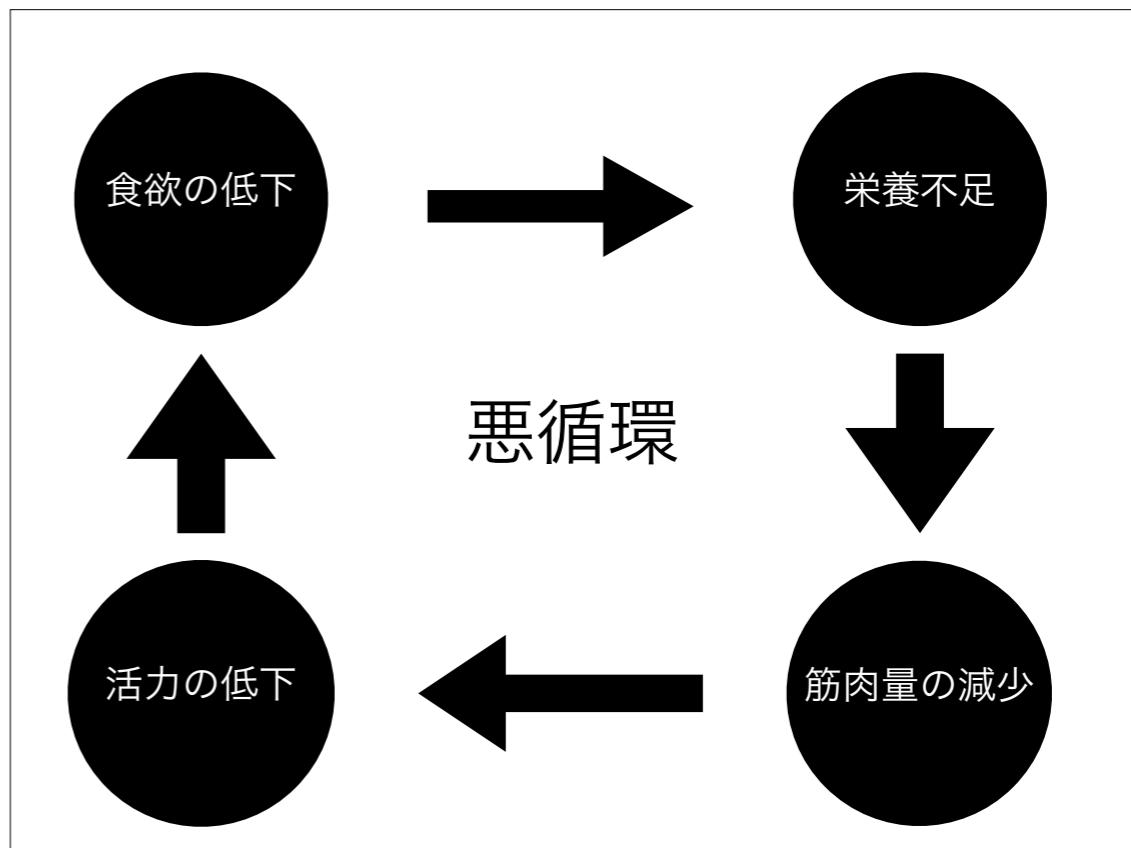
17



18



19



20

# 提言1

- ・ 料理代行サービス

21

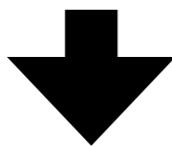
## 料理代行サービス



22

# 高齢者にとって良い点

高齢者にあった食事を提供する



しっかり栄養を取れる

23

# 噛みやすくする工夫

- ・ 肉、野菜類、芋類は一口大の食べやすい大きさに切る。
- ・ 噛みにくい肉は叩いたり、皮の部分を取り除くなどして切れ目を入れる。

24

## 飲み込みやすくする工夫

- 食材は煮崩れるくらい加熱し、舌と上あごでつぶせるくらいに柔らかくする。
- ミキサーにかけたり、滑らかになるまで裏ごしをする。

25

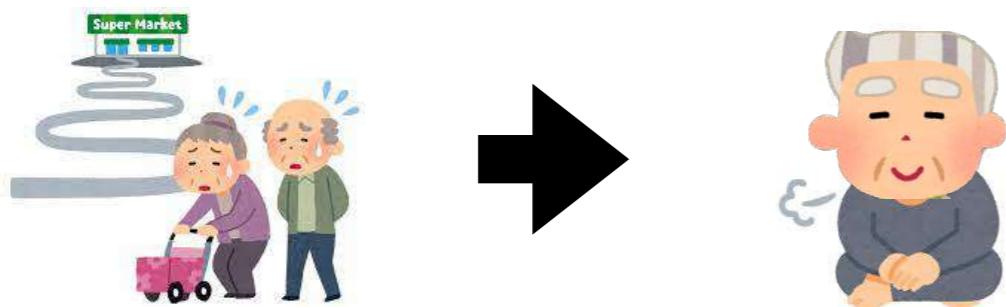
満足のいく栄養

- 活力が湧く
- 食欲が湧く

26

## 高齢者にとって良い点

買い物に行かなくてよくなる



27